



羅臼町議会だより



しれとこ

第4回定例会・令和7年第1回臨時会 2～3
一般質問 4～7
Zoom up！（高校生一日議会） 8～11

令和7年

第**181**号

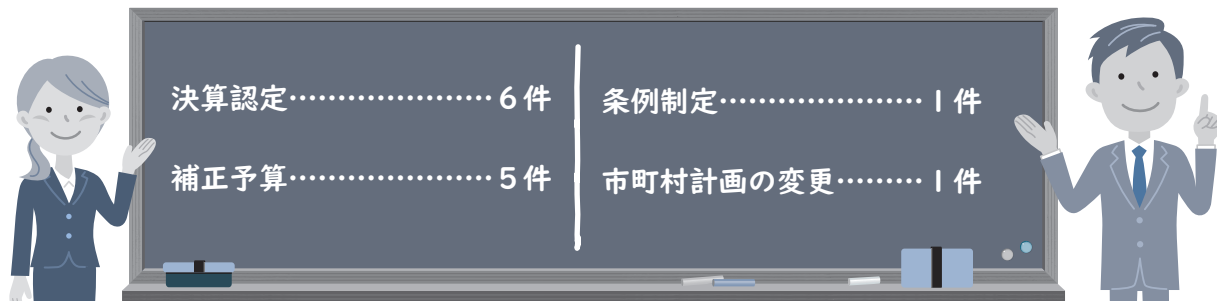
2月25日



令和7年羅臼町新年交礼会 写真提供：地域おこし協力隊 企画振興課 近藤 雨

令和6年第4回定例会・令和7年第1回臨時会

去る12月10日～12月12日に令和6年第4回定例会、1月24日に令和7年第1回臨時会が行われ、認定6件、議案11件の議題が提出され、全て原案通り可決した。



羅臼町各会計決算特別委員会審査報告書

令和六年九月十日開会された第三回定例会において、本特別委員会に付託されました令和五年度目梨郡羅臼町各会計決算認定六件につきまして、審査を実施しましたので、その経過及び、結果を次のとおりご報告いたします。

各会計審査結果

認定第一号 令和五年度 目梨郡羅臼町一般会計
本会計は、適正に執行されたことを認めました。

漁業不振や人口減少により、町税をはじめ、必要とする歳入の確保が難しい財政環境にありながらも、財政調整基金・減債基金等への積立を実施し、実質収支を確保することができたことは、六年度以降へ十分配慮した決算となりました。

一方で、基金残高の推移は、ここ数年連続で増加し、特別会計の基金も含めると令和五年度末現在、二十基金の合計で、四十九億二、〇五六万円となっています。

災害への備えなどの基金残高確保に向けた取り組みは必要ではありますが、基金の積立目標額及び活用計画を明確化し、それぞれバランスを取りながら引き続き、健全な財政運営の維持に向けて最大限の努力を求めます。

また、町税は収納率及び収入額ともに増えており、漁業不振や人口減少が続く状況下で、収入増となったことは、職員の努力の賜物であります。

当町にとって歳入確保は町政を運営するうえで大変重要であり、少子高齢化の進行、町民ニーズの多様化などへの対応を考えると今後も財政運営は極めて厳しい状況が続くと思われます。

そのようなことから、町税や公共料金等の主要財源の収納に対しては、今後も、町民の納付意識の高揚を図りながら、「公平・公明・公正」の観点で、羅臼町債権管理条例のもと、更なる収納率向上を求めものであります。

認定第二号 令和五年度 目梨郡羅臼町国民健康保険事業特別会計

本会計は、適正に執行されたことを認めました。

国保税は収納率、収入額ともに、前年度より増加しており、努力の成果が表れています。

今後も収納対策に万全を期し、新たな滞納の抑制に努めるとともに、滞納額の圧縮を求めます。併せて、健康づくりや予防活動の充実・強化を図り、医療費の縮減に繋がる取組みを望むとともに、安定した会計運営を期待いたします。

認定第三号 令和五年度 目梨郡羅臼町介護保険事業特別会計

本会計は、適正に執行されたことを認めました。

当年度においても減少傾向ではあるが、多額の収入未済額が発生していることから、介護保険制度に対する理解を求めながら、収入未済額の更なる縮減に向けた対策を講じるよう求めます。

認定第四号 令和五年度 目梨郡羅臼町後期高齢者医療事業特別会計

本会計は、適正に執行されたことを認めました。

認定第五号 令和五年度 目梨郡羅臼町国民健康保険診療所事業特別会計

本会計は、適正に執行されたことを認めました。

認定第六号 令和五年度 目梨郡羅臼町水道事業会計

本会計は、適正に執行されたことを認めました。

今後の水道事業運営を考慮したとき、漁業不振や人口減少による収入減や当面続く多額の企業債償還金に加え、切迫している水道管の老朽化対策など、早期の水道ビジョンの策定及び住民説明・周知を求めるとともに、事業経営の安定化に向けた資金計画、収納率の向上や新たな滞納の抑制に努めるとともに、更なる措置を講ずることを望みます。

また、極めて深刻な状況にあっても、施設設備の維持・点検に十分配慮し、安全で安定した水道事業運営が行われるよう、より一層の努力を求めます。

以上、本委員会に付託されました各会計の審査結果を申し上げますが、当町の財政構造は、依然として地方交付税への依存度が高く、硬直した財政状況が続いています。

こうした状況において、令和五年度決算に基づく財政健全化判断比率である「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」及び「資金不足比率」は、早期健全化基準並びに財政再生基準、経営健全化基準の基準値を全て下回ることが出来たことは、理事者、職員の努力の結果であります。

町税及び使用料等の歳入確保は、町政運営の根幹をなす最も重要な自主財源であり、基幹産業である漁業不振は、極めて深刻な状況ではありますが、公平・公正の観点から納税秩序の維持に努め、町が有する全ての債権についても関係課連携のもと「債権管理条例」に基づき、収納対策及び滞納整理に努められたい。

一方で、ふるさと納税事業に関しては、基金積立はもとより、地域経済の活性化にも大いに寄与していることから、今後も寄附者にとって魅力ある取り組みに期待するものであります。

総括質疑で申し上げます事案につきましては、意見を十分検討のうえ、今後の予算へ反映していただきたいと考えます。

更には、基幹産業である漁業不振に対して、関係機関との連携・協力を強固なものとし、町の景気対策に力を注ぐことが急務であります。そして人口減少を最小限にするため、魅力あるまちづくりへの取組みや、自主財源確保に向けた施策の展開をしていただきたいと願います。

また、中長期的な行財政運営に視点を置きながら、限られた財源の効率的かつ効果的な活用により、将来にわたる健全で安定した行財政運営に向けた最大限の努力をされるよう求めます。

最後に、理事者、職員の皆さんに対し、本決算審査の円滑な運営にご協力頂いた事にお礼を申し上げます。令和五年度 目梨郡羅臼町各会計歳入歳出決算六件について、本委員会は、全員一致で認定すべきものと決定しましたので報告いたします。

令和 6 年度一般会計補正予算

補正額 **9,288** 万円 総額 **55 億 2,520** 万円

(万円以下四捨五入)

議会費	議会議員に要する経費	20万円
総務費	国政選挙に要する経費	794万円
	災害対応に要する経費	266万円
	基金積立金に要する経費	325万円
	職員募集に要する経費	131万円
	口座振替手数料	32万円
	納税還付金	26万円
	消防事務組合負担金	730万円
	国後展望塔管理運営に要する経費	31万円
民生費	社会福祉事業に要する経費	282万円
	福祉センター管理運営に要する経費	△5,358万円
	老人ホーム入所に要する経費	125万円
	障がい者自立支援事業に要する経費	496万円
	子育て支援に要する経費	90万円
	児童手当等に要する経費	1,016万円
	その他社会福祉事業に要する経費	1,396万円
	特別会計繰出金	78万円
	子育て世帯臨時特別給付金に要する経費	74万円
衛生費	予防接種に要する経費	104万円
	特別会計繰出金	7万円
	妊婦・乳幼児検診に要する経費	21万円
	乳幼児等医療費助成事業に要する経費	50万円
	子ども医療費助成事業に要する経費	100万円
商工費	野遊びフィールド管理運営に要する経費	278万円
	温泉供給に要する経費	737万円
土木費	町道維持補修及び除雪に要する経費	3,800万円
教育費	郷土資料館に要する経費	131万円
	幼稚園の管理に要する経費	50万円
	給食センター管理運営に要する経費	196万円
職員費	給与費	3,260万円

令和 6 年度国民健康保険事業特別会計補正予算

補正額 **94** 万円 総額 **10 億 1,339** 万円

保健事業費	保健事業に要する経費	44万円
職員費	給与費	50万円

令和 6 年度介護保険事業特別会計補正予算

補正額 **20** 万円 総額 **4 億 9,060** 万円

職員費	給与費	20万円
-----	-----	------

令和 6 年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算

補正額 **327** 万円 総額 **8,522** 万円

後期高齢者医療広域連合納付金	327万円
----------------	-------

令和 6 年度国民健康保険診療所事業特別会計補正予算

補正額 **7** 万円 総額 **2 億 2,361** 万円

公債費	町債元利償還金	7万円
-----	---------	-----

「ここが聞きたい」一般質問Q & A

議員は毎年3月・6月・9月・12月に開催される定例会で、町政全般に対し、質問することができます。これを「一般質問」と言います。

今回は4名の議員が質問しました。

本文は、質問した議員本人の責任で執筆（要約）した原稿を掲載しています。

令和6年 第4回定例会 一般質問

米井 宏喜 議員



社会教育のあり方と
コンパクトシティへ
の取り組みについて

社会教育の拠点とコ
ンパクトシティの方
向性について

質問

春松小学校閉校後の空き施設を社会教育の拠点として活用する案があると伺っています。しかし、この施設は町の中心部から約10km離れた場所に位置しており、高齢者や中心部に住む町民にとって、物理的・心理的に足を運びにくい環境になるのではないかと懸念しております。これは、コンパクトシティの理念である『人が集まりやすい環境づく

くり』の方向性との違いを感じます。町として、社会教育拠点の選定において、どのような基準でアクセス性や住民の利便性を考慮されているのかお聞かせください。

湊屋町長

社会教育施設としての春松小学校の空き施設の活用については、町民の意見を広く聞きながら、町の内部で検討委員会を立ち上げ、教育委員会と共に有効な活用方法を検討していく計画です。その上で、春松地域だけでなく、市街地域を含めたすべての地域の人々が利用できる社会教育施設としての機能を確保したいと考えております。

明してきたところです。

学校教育と社会教育の連携強化について

質問

現在も社会教育活動に活用されている『優・遊・悠』は、学校の校舎を有効活用した良い例であると考えます。このような取り組みを拡大し、学校教育と社会教育が物理的にも近接した環境で連携する仕組みを構築することが、過疎化が進む羅臼町においては効果的ではないでしょうか。閉校となった施設だけでなく、現存する校舎を社会教育の拠点として活用する可能性について、行政としてのどのような考えですか。また、具体的な検討内容があればお示しください。

湊屋町長

学校施設の有効活用方法として実施していく

湊屋町長

『優・遊・悠』の取り組みは、いわゆる「学校開放



事業」であり、現在、春松小学校や知床未来中学校でも同様の方法で活用されています。この事業は、今後学校施設の有効活用方法として、一校一園化となる令和八年度以降も続けて実施してまいります。

新たな小学校校舎は、施設一体型幼小連携校としての方針を示しており、中学校についても立地や施設規模を考慮した上で、単独校として適切であると考えております。これらの事情から、現存する校舎を社会教育施設として活用する考えは、現時点では予定しておりません。

浜岸 昭仁 議員



外国人労働者の住居
問題について

質問

外国人労働者を雇用するにあたり、住居を用意することができず諦めざるを得ない状況があるようです。これを改善するため、町が空き家を提供するなど住居を確保し手助けをするという考えはありませんか、お伺い致します。

町では住居を四棟所有しており、売却も可能です

湊屋町長

羅臼町における外国人移住者は令和四年度四十名、令和五年度には五十四名、今年十一月末には九十六名と増加しております。

人手不足が深刻化している羅臼町におきましても、貴重な労働力として期待しているところであります。外国人労働者の住居につきましても、主に雇用主が確保することが基本となりますが、当町においても雇用主が自ら所有する住宅を提供したり、賃貸住宅を借り上げる等様々な苦勞をされていることは承知しています。

ご質問いただきました住宅についてですが、町では現在使用していない住宅を四棟所有しております。老朽化が進んでおり、住める状態にするには改修が必要ですが、売却することは可能となっております。

また、町のホームページに掲載しております不動産については、相談内容に応じて町として支援を行います。

再質問

町民の多くは、町のホームページを見ることなく、空き家の情報を得るのは難

しいと思われますので、誰もが分かるように防災無線等を使い周知できるようにするべきだと思います。

羅臼漁港のトイレについて

質問

羅臼漁港西側の観光船乗り場付近には、羅臼漁業協同組合が設置した仮設トイレが一つあるだけです。

漁業者も利用はしていますが、日本丸等の観光客も利用していることから新しくトイレを作るべきだと思いますが、どのように考えているのかお伺い致します。

町長 施設の配置等について検討を進めてまいります

湊屋町長

以前より観光関係の団体からの要望もあり、釧路開発建設部に要望しているところであります。

町としては、現在水産庁が進めております海業の推進や関連する計画策定の過

程で羅臼漁港全体や周辺地域の在り方を考える中で、施設の配置等についてもどういった形がいいのか、検討を進めてまいります。

質問

町内の水道管について

近年、水道管の破損等により断水が多くなっております。本町での水道管事故が発生した際には小学校が臨時休校になる事態が起き、岬町での事故発生時には長期にわたり水が使えなくなり住人から多くの不満の声が上がっていたと伺っております。

今後どのように改善していくのかお伺いします。

町長 老朽化対策に着手できるよう努めてまいります

湊屋町長

現状といたしましては、毎年漏水調査や担当者等により発見された漏水箇所の修繕や、必要により管路の

移設等を行っているところでありますが、浄水場施設を含む水道施設全体の老朽化が進んでいることから、早急にこれらの老朽化対策が必要な状況であります。

現在令和七年度予算編成を行っているところでありますが、水道施設全体の老朽化対策を推進する為にも、長期的な視点を踏まえた戦略的な水道事業の計画等、将来十年程度の安定的な事業を継続していく中長期的な経営の基本計画を早急に策定した上で、老朽化対策に着手出来るように努めます。

再質問

早く老朽化対策を進めていただきたいと思っておりますが、具体的に何月から何処の地区を工事する予定になっているのか決まっていることを教えて下さい。

佐野建設水道課長

今の時点ではまだ具体的に決まっておりますので、これから計画を立てて対策するようにしていきます。

山下 竜哉 議員



の把握に努め羅臼町に合う公共交通計画をまとめていきます。

移動販売車の導入について

質問

民間で移動販売車導入の希望者がいたら支援策を検討すると言う答弁に対し、その後は？

湊屋町長 現時点では企業やその他からの相談は無い

湊屋町長

路線バスの運行について

質問

湯ノ沢方面のバス停留所について、路線の延長や新設は可能か検討すると答弁されたが、その後は如何に。

湊屋町長 実証社会実験を実施中であります

湊屋町長

現在コミュニティワゴンによる実証社会実験中であり、次年度においても実態

石崎教育長 町民の声を意識した施設整備に努めていく

教育長

総合運動公園に限らず、今後の施設整備の中で検討すると言う答弁をしました。が、現状では検討する場面がありませんでした。

令和六年時の質問から二点

羅臼川の看板について

質問

看板補修等必要な対応に道と協議・要請を行っていくと言う答弁の後、その後の状況について。

湊屋町長 来年度の補修に向け予算確保に努めている状況に変わりは無い

湊屋町長

羅臼川周辺は、まちの重要な景観の一つであります。提案されたフォトスポット等現時点での計画は無く、その後の提案をお話したが、今でもない状況です。

「遊び場の設置」「飲食スペースについて」「ATMの設置について」

質問

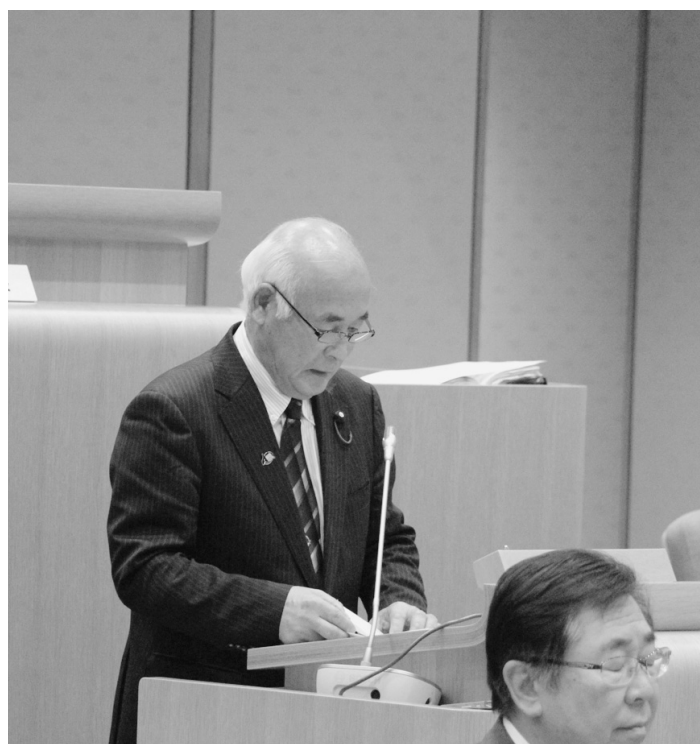
実現に向けた検討の進捗状況は？

湊屋町長 第八期羅臼町総合計画の基本構想に記載された施策であります

湊屋町長

今後、より良い形を内部で検討すると共に「未来創

造会議」等で町民の皆様から意見を聞き、実現に向けて検討を進めてまいりたい。また、ATMの設置に関しては一部のコンビニにおいてATMの設置に向けてその手続きが進行中と伺いました。コンビニ以外の業者に関しては、引き続き情報収集を行ってまいります。



加藤 勉 議員



一校一園化について

質問

令和八年度から羅臼小学校と春松小学校を統合、さらに令和九年から羅臼幼稚園と春松幼稚園の統合を図り羅臼小学校校舎に併設する案を示されていますが、以下の四点について伺います。

- 一、三カ年の整備費について
- 二、春松小学校校舎の利用計画について
- 三、羅臼幼稚園園舎の利用計画について
- 四、現在の放課後児童クラブの利用について

湊屋町長 羅臼小学校校舎を利用する

湊屋町長

令和八年度の小学校統合に向けた整備は児童用トイレの洋式化と、特別支援学級の確保を実施します。

令和九年度の幼稚園併設に向け実施設計の実施と園児用トイレの改修や手洗いの改修、その他園庭・砂場の遊び場の整備などを令和八年度に改修工事をします。整備費については、幼稚園改修費は、実施設計により算出されるので、現時点ではまだ見込まれていません。羅臼小学校の校舎は、築三十年以上経過しており複数年にわたって外壁や屋上防水工事、電気設備等の更新や、グラウンドの整備など計画的に改修を実施していく予定です。

教育長 春松小学校校舎の利用については、賑わい拠点として整備する

教育長

春松小学校校舎の利用計

画については、春松地区の賑わい拠点となる計画を進めるため、役場内に検討委員会を設置し、具体的な活用を検討していきます。

地域の活性化や住民サービスの向上を目的に多角的な観点から検討を進め、地域住民との意見交換の場を設けながら、令和八年度には改修に向けた予算を計上し、令和十年度中のオープンを目指します。

三点目の羅臼幼稚園園舎の利用計画については、子育て支援を拠点とする幅広

い利用を検討していきます。令和八年度には改修に向けた予算を計上して、令和九年度中に施設オープンを予定しています。

四点目の放課後児童クラブの設置については、現在同様羅臼小学校校舎内の空き教室にて開設する予定ですが、令和九年度以降については子育て支援施設の集約化を図り、現羅臼幼稚園園舎を利用することとしています。なお、具体的な設置方法については、今後検討していくことになります。

再質問

羅臼小学校校舎は春松小学校校舎よりも十年程古い建物で、幼稚園園舎も併設すると相当な経費が必要になると思います。これらの費用を算出してからでも良いと思いますが如何ですか。

湊屋町長

この問題については、幾度となく町民の皆様と話し合いをした結果、決定をさせて頂いたところであり、変更する事はありません。



令和6年度 羅臼高校生の一日議会

—11月1日開催—

令和6年度羅臼高校生の一日議会が羅臼町議会議場で開催され、2年生19名が5班に分かれ、16名が「町づくりに対する」考えを町理事者に一般質問をしました。



議長 有村 空さん

A班質問

羅臼川の看板について

質問者 矢野 太一さん

羅臼川に設置されている看板は沢山の観光客が写真撮影をしています。老朽化しているように見えます。新しい看板を設置する予定はありますか。

湊屋町長答弁

羅臼川は、北海道指定の二級河川で北海道が管理している河川です。

看板の設置者である北海道に現状の報告と今後の予定について確認をしました。北海道から、建て替えは難しいが塗装などによる補修を考えていくとの回答です。市街地中心に存在する羅臼川は、まちの重要な景観の一つでもあり、看板補修等の必要な対応については北



海道と協議・要請を行っていきます。

町内の車中泊について

質問者 長岡 海唯菜さん

道の駅で車中泊する観光客が多く見られます。道の駅を利用する方々の駐車スペースが圧迫されていると懸念しています。今後の対応について伺います。

湊屋町長答弁

道の駅は夏の観光シーズンになると大変混み合います。

夏休み期間中は羅臼小学校を臨時駐車場として対応しています。「道の駅」はドライバーのため二十四時間無料で利用できる施設です。

しかし、長時間の駐車が



続く方にはオートキャンプ場等の宿泊可能な施設への移動をお願いするようにしていきます。

遊び場の設置について

質問者 富樫 立さん

小さい子供たちでも楽しく安全に遊べる公園を作って欲しい。

湊屋町長答弁

町内には子供や家族が気軽に利用できる憩いの場や公園が少ない状況です。

今後、幌萌町にある自然と緑の村の利用の充実を目指した施設や、市街地区でも気軽に利用できる憩いの場となる施設整備を検討していきます。



B班質問

空き地を利用した広場の設置について

質問者 磯谷 風騎さん

町内には広場が少ない。店舗の跡地を利用した広場を作るのは如何か伺います。

湊屋町長答弁

町内には広場や公共スペースが少なく空き地が存在しています。しかし、その空き地の多くは私有地のため、活用するには課題もあり、対応は難しい状況です。

学校の一校一園化により、令和八年度から春松小学校の統合によりグラウンドの活用が考えられます。

どのような広場が町の活性化に繋がるのか高校生の



皆さんの視点から、具体的なアイデア等を提案して頂きたい。

コミュニティバスについて

質問者 井田 享吾さん

コミュニティバスの本数が不十分と思われる。運転手不足の問題もありますが、便数を増やすよう検討して欲しい。

湊屋町長答弁

町内における運転手不足や少子高齢化と人口減少の中で、輸送サービス業界は厳しい状況に置かれています。

町として、すべてのニーズに応えられませんが、経済・産業を支える地域交通の再構築を考えています。

実証社会試験として、期間を定めて「買い物支援型」



のコミュニティワゴンの運行を実施し利用者のニーズ把握をしています。さらに

第二弾として阿寒バスの運行コースを利用した「町内巡回型」の運行を始める計画です。これらのニーズ調査から「買い物支援型」の継続運行に向けた協議・検討をしていきます。

町内のイベントについて

質問者 四ツ屋 星那さん

今年から羅衆来が始まりました。地域が活性化するようなスポーツ大会などを検討して欲しい。

石崎教育長答弁

町内のスポーツ人口は人



口減少・高齢化によりスポーツへのニーズも変化しています。

スポーツ活動については、行政と総合型地域スポーツクラブ「らいず」で地域の運営委員が各種スポーツ事業を企画・運営しています。高校生の皆様も「らいず」

の取り組みに参加して頂き、一緒に地域のスポーツ活動を盛り上げてください。

街灯について

質問者 佐藤 凜和さん

ソスケ地区の柵をライトアップすることは可能ですか。

湊屋町長答弁

ソスケ地区の街灯については、令和二年度の高校生の一日議会で質問があり、



道路管理者である釧路開発建設部へ要望し、道路照明として五基の設置を頂きたいが、歩行者にとっては、

暗い状況が解決されたものではありませんので、町としてどのような対策が必要か検討をしています。

質問の柵へのイルミネーション等を設置することで安心感が得られるものと考えますので、高校生の皆様が町づくりの一環として実

施するのであれば町として協力してまいります。

また、町では町づくりに対する補助金もありますので活用ください。

C班質問

高校の暖房設備について

質問者 須藤 謙さん

冬期間の校舎が寒く感じ



ています。長時間使用できる暖房機の導入は可能か伺います。

石崎教育長答弁

羅臼高等学校は北海道立の高校であり、北海道教育委員会が所有しています。

昭和五十四年に建設された校舎も老朽化が著しいと聞いています。北海道が施設修繕や備品購入等をする

ことが原則となっています。全道の高校から寄せられる修繕要望に対して、生徒の安全を優先して整備しているようです。生徒の皆さんの教育環境の悪化と高校の

魅力の半減に繋がることから、教育委員会としても引き続き根室教育局を通じて要望していきます。



町からの支援について**質問者 小野寺 さくらさん**

高校入学時にタブレットが支給されます。パソコンにしたほうがOSやソフトの使い方が身につくと考えることからパソコンの支給が良いと思いますが、町長の考えをお伺いします。

石崎教育長答弁

高校入学時に支給されるタブレットについては、令和四年度から羅臼高校が実施する「生徒や保護者から選ばれる魅力ある高校づくり」の一環として、羅臼高校後援会が支援し、町も補助金として支援をしてきました。

この支援内容については、学校側から支援項目を提出



して頂いています。

小学校や中学校の指導過程や、持ち運びのしやすさ等で選ばれていると思います。これらの意見は学校と相談させて頂きます。

廃校の利用について**質問者 上林 彩愛さん**

小学校が一枚になると聞いています。廃校する学校校舎の利用についての展望についてお聞かせください。

石崎教育長答弁

園児、児童数の減少により、町では「集団の持つ教育力」を重視し、子供たちに望ましい教育環境を提供することを第一に考えて令和八年四月に小学校一校・幼稚園一園に統合し、羅臼小学校の校舎に施設一体型



幼小連携校とすることになりました。それに伴い春松小学校校舎が空き施設となりますが、現在公民館が無い

ため、社会教育施設としての機能に加え、福祉施設やコミュニティの場など、複合的な活用を考えています。質問にあるアトラクションパークとしての利用は考えていません。町民の皆さんのご意見を頂きながら、子供から高齢者まで多くの人たちが集える場所として有効活用していきます。

D班質問**高校前の横断歩道について****質問者 松山 大希さん**

高校前の横断歩道の信号機の青の時間を長くすることは可能ですか。

**湊屋町長答弁**

青信号の点灯時間の調整は相談する内容で可能と聞いています。町から公安委員会に対して要望をしていく事ができますが、歩行者の安全上改善すべき理由によるとされます。その理由についてお聞かせ頂きたい。二十四時間利用可能なATMの設置について

質問者 川端 夢菜さん

町内に二十四時間利用できるATMを設置出来ませんか。

設置されると利便性が高まり暮らしやすいと考えます。

湊屋町長答弁

ATMの設置については、管理や機器の点検等が必要と聞いています。金融機関



以外でATMが設置される場所としてはコンビニエンスストアとなりますが、町内のコンビニは二十四時間営業ではありませんので難しいかと思いますが、コンビニ事業者や設置できそうな事業者とお話する機会があったら伝えたいと思います。

飲食スペースについて**質問者 高森 絢心さん**

町内に飲食できるスペースが少ない。新規の飲食スペースを設置することにより町の活性化につながると



思います。ご検討ください。

湊屋町長答弁

町内において飲食できるスペースは店舗の一角などに限られ、決して多くありません。飲食スペースのみを整備するには費用や設備管理の面から難しい。市街地に憩いの場を整備することを検討する際、併せて飲食することができるとするスペースの設置について検討していきます。

E班質問

飲食店について

質問者 神尾 礼人さん

町内の飲食店を増やすために町が呼び込みをすることを提案します。

湊屋町長答弁

当町においては少子高齢化に加え、基幹産業の漁業の低迷に伴い、人口減少が進み町内の飲食店や商店は閉店した店舗が目立っています。飲食店も含めた企業や個人が町内で開業できるように、今年の四月から町内で飲食店を含む様々な業種に挑戦してもらうよう新規

開業する方々や新たな分野に挑戦する方に対して補助金を交付する制度を作っており、ホームページや広報で広く募集しています。

バスについて

質問者 遠山 りせさん

町内のバスの本数が少なく、高校からの帰宅手段の確保が困難です。スクールバスなどの導入は可能ですか。

石崎教育長答弁

当町の通園・通学バスはスクールバスのように直接自宅から幼稚園までの送迎を行うバスとは違い、定期路線バスを利用しながら遠方から通学する児童生徒の移動手段を確保するバスです。

バスの増便については、阿寒バスと協議を重ねていますが、運転手不足もあって最も苦慮しています。

学校の統合もあり通園・通学手段を確保するため、マイクロバス等の増便も想定していますが、運転手の確保が重要な課題となっています。

います。一日議会を契機に地域のバス会社への就職も選択候補に加えて頂き、より良い教育環境の整備にご協力いただければ大変心強いと思っています。

河川敷の有効活用について

質問者 大野 蒼空さん

河川敷の有効活用は町の活性化につながると思います。

遊具を配置したりすることなどは可能か。

湊屋町長答弁

土地の少ない羅臼町にとって、河川敷は重要な公共空間でその活用方法には多くの可能性があります。

しかし、河川敷には河川法による規制があり、管理者である北海道との協議や許可が必要となります。

遊具の設置に際しては、自然災害や環境保護の観点から設置が限られています。

遊具の設置には困難な状況にありますが、今後も様々な意見を反映させながら、河川敷の有効活用に向けた可能性を探ってまいります。

議会のペーパーレス化開始

★段階的にデジタル化を進め、議会機能の強化に努めます★

羅臼町議会は「町民に信頼された議会」を目指し、平成三十一年三月に「議会基本条例」を制定。

令和元年より「議会改革特別委員会」を設置し、適正な議会機能の確立に向けた取り組みを進めてきました。

令和五年には議会改革特別委員会がタブレット導入を実施している近隣の町へ行政視察を行い、令和六年には「議会のユーチューブ配信」「議会へのタブレット端末の導入」が実現され、令和七年ペーパーレス化

（会議配付資料無し）の完全実施に向けた取り組みを進めている最中です。

デジタル化促進のための導入システムは次の通りです。

◎導入システム

「ペーパーレス」会議システム「more NOTE」

◎導入端末

・iPad Air（セルラーモデル） 13台

・タッチペン、カバー13組

◎端末購入費

三、三〇〇、〇〇〇円（令和六年度）



議会の動き

10 月

- 25日 根室町村議会議長会主催議員研修会（羅臼町）
- 31日 根室地方森林・林業・林産業活性化推進議員連盟協議会研修会（羅臼町）

11 月

- 1日 令和6年度羅臼町高校生一日議会
- 8日 第4回決算特別委員会（総括）
- 11～12日 ロシアトロール船操業停止要請活動
（札幌市・東京都） 議長
- 13日 第68回町村議会議長全国大会（東京都） 議長
- 13～15日 町村議会議長全国大会時視察研修
（長野県小布施町） 議長
- 15日 衆参両議院要望活動（東京都） 議長
- 19日 総務民生・経済文教 合同常任委員会町内行政視察
- 27日 議員タブレット研修会（1回目）

12 月

- 1日 北方領土返還要求中央アピール行動「アピール行進」
（東京都） 議長
- 2日 北方領土返還要求政府要請（東京都） 議長
- 3日 議員タブレット研修会（2回目）
- 6日 議会運営委員会
行政と議会議員との懇談会
- 10日 令和6年第4回定例会（1日目）
- 11日 経済文教常任委員会・総務民生常任委員会
- 12日 令和6年第4回定例会（2日目）
- 19日 根室町村議会議長会第1回臨時総会 議長・副議長
- 22日 道東自動車道開通記念式・祝賀会（釧路市） 議長
- 26日 行政懇談会 議長

1 月

- 4日 令和7年消防団出初式 議長
- 6日 羅臼町新年交礼会（らうすぽ）
- 7日 令和7年羅臼町二十歳のつどい（春松小学校） 議長
- 16日 広聴広報常任委員会
- 24日 議会運営委員会
- 24日 令和7年第1回臨時会

編集を終えて

令和七年となりまして、穏やかな日々が続いています。災害等がない一年でありますよう祈るばかりです。

更に、町民皆様に読んで頂けるような紙面づくりを目指してまいりますので、これからもよろしくお願ひします。



十月二十五日羅臼小学校多目的ホールで、北海道町村議会議長会参与勢旗了三氏を講師に迎えて「議会が住民の代表機関であるために」と題した講演を頂き、会員との質疑応答を行いました。

令和六年度 根室町村議会議長会主催
議員研修会



十月三十一日に羅臼町郷土資料館に於いて、学芸員の天方博章氏を講師に「重要文化財松法川遺跡出土品」について丁寧な説明を受けました。大変貴重な出土品を見学しながら意見の交換をさせて頂きました。その後、羅臼町民体育館（らうすぽ）に移動し、公益財団法人 知床財団主任梅村佳寛氏を講師に「根室地域におけるヒグマの生態と対策について」の講演を受けて有意義な研修会となりました。

令和六年度 根室地方森林・林業・林産業
活性化推進議員連盟協議会研修会